

国語総合 臨時休業中の課題について

冊子：ラレボ（国語）

基礎編 P1～P10まで

（1 かなづかい～ 5 まちがえやすい漢字① まで）

※内容はこれまで習ってきたことの復習です。わからない時は調べ、できる限りすべての解答欄を埋めるよう努力しましょう。

※ラレボは授業でも扱います。P10以上は進めないようにしてください。

【アドバイス】

何事もまとめてやると苦しくなります。

コツコツ毎日取り組んでみましょう。



1

かなづかい



「じ」「ず」を用いて書く、特定の語を確認しよう。



原則（昭和六十一年内閣告示による。）

●「ジ」「ズ」と発音するものは原則として「じ」「ず」と書く。

じじょう（事情） もみじ（紅葉） みじかい（短い）

きずつく（傷つく） めずらしい（珍しい） きずつく（築く）

●同音の連呼によって生じた「ぢ」「づ」は「ぢ」「づ」と書く。

ちぢむ（縮む） つづく（続く）

●二語の連合によって生じた「ぢ」「づ」は「ぢ」「づ」と書く。

はなぢ（鼻血） ←「はな」+「ぢ」
そこぢから（底力） ←「そこ」+「ぢ」
みぢか（身近） ←「み」+「ぢ」

みかづき（三日月） ←「みか」+「づき」
こづつみ（小包） ←「こ」+「づつみ」
てづくり（手作り） ←「て」+「づくり」

1 次の——線部の読みを書きなさい。

- (1) 短い手紙を書く。 ()
- (2) 身近な人に手紙を書く。 ()
- (3) 話は来週に続く。 ()
- (4) 珍しい動物を見た。 ()

2 次のかなづかいのうち正しいほうに○をつけなさい。

- (1) 小包 (こずつみ こづつみ)
- (2) 縮む (ちぢむ ちじむ)
- (3) 紅葉 (もみじ もみぢ)
- (4) 三日月 (みかづき みかづき)
- (5) 底力 (そこじから そこぢから)

「紅葉」は特別な読み方をする熟語だよ。



じ

じかん (時間) にほんじん (日本人)

かのじよ (彼女) ぬのじ (布地) あじわい (味わい)

ぢ

わるぢえ (悪知恵) ちかぢか (近近) ↑わる+ぢえ ↑ちか+ぢか

ごはんぢゃわん (ご飯茶わん) ↑ごはん+ぢゃわん

ず

けずる (削る) ずこう (凶工) まずしい (貧しい)

しずか (静か) 少しずつ

づ

かたづける (片付ける) おこづかい (お小遣い) ↑かた+づける ↑おこ+づかい

つねづね (常常) ↑つね+づね



3 次の——線部の読みを書きなさい。

(1) 彼は貧しい家に育った。 ()

(2) 悪知恵のはたらくやつだ。 ()

(3) 部屋の中を片付ける。 ()

(4) 近近家のほうにうかがいます。 ()

(5) 美しい色の布地で洋服を作る。 ()

4 次のかなづかいのうち正しいほうに○をつけなさい。

(1) ご飯茶わん (ごはんぢゃわん) ごはんぢゃわん ()

(2) お小遣い (おこずかい) おこづかい ()

(3) 日本人 (にほんじん) にほんぢん ()

(4) 静か (しずか) しづか ()

(5) 味わい (あじわい) あぢわい ()

二語の結びつきがあることに注意して考えよう。



2

書き分けよう①



意味を考えて同音・同訓の漢字を書き分けよう。

正答数

19

例1 イガイ

●意外 思いがけないさま。

意外な場所で彼に出会った。

●以外 それを除いたほかのもの。

彼女以外は目に入らない。



同じ読み方で意味の違う言葉は、文字交換するとき気をつけよう。

1 次の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。

(1) イガイな結末におどろく。 ()

(2) 彼イガイの人は帰った。 ()

(3) 音楽イガイの楽しみは何ですか。 ()

(4) イガイな選手がホームランを打った。 ()

(5) 目的地はイガイと遠かった。 ()

(6) そうするイガイに方法がない。 ()

(7) 関係者イガイ立ち入り禁止。 ()

(8) その発言はイガイだった。 ()

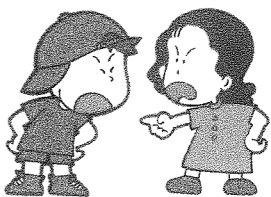
(9) 彼女のイガイな一面を見た。 ()

●熱い ①温度が高い。②感情が高ぶる。

①熱いお湯。

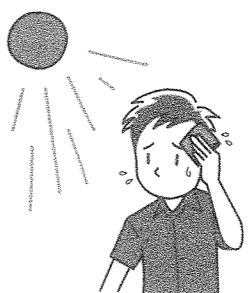


②熱い論戦。



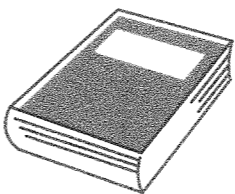
●暑い 天候において気温が高い。

暑い夏。



●厚い ①ものに厚みがある。②心がこもっている。

①厚い本。



②厚い友情。



2 次の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。

(1) アツい夏の日。

(2) アツいお茶を飲む。

(3) ぶアツいセーターを着る。

(4) アツい気持ちになる。

(5) 手アツいもてなしを受ける。

(6) 今年一番のアツさとなる。

(7) アツい壁の向こう側。

(8) アツさ寒さも彼岸まで。

(9) 鉄はアツいうちに打て。

(10) アツい百科事典で調べる。

意味の違いに気をつけよう。



3

読み方に気をつけよう①



まちがえやすい漢字の読みを覚えよう。

正答数

19

◆音読み

天然 てんねん

承知 しょうち

再来年 さいらいねん

類似 るいじ

発奮 はつぷん

句読点 くとうてん

成就 じょうじゆ

逃避 とうひ

厳守 げんしゆ

読みは一つずつ確実に覚えていこう。



1 次の——線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

(1) テストから逃避したい自分がある。

(2) 類似した商品が続けて発売された。

(3) 先生の言葉に発奮してがんばった。

(4) この案件は再来年より実行する。

(5) 今年一番の願いが成就した。

(6) 天然記念物に指定された動物。

(7) ルールを厳守するように言い渡す。

(8) すべての事情を承知する。

(9) 句読点を正しく使って文章を書く。

◆訓読み

- | | | | |
|-----|------|-----|------|
| 群がる | むらがる | 率いる | ひきいる |
| 備える | そなえる | 狭い | せまい |
| 設ける | もうける | 営む | いとなむ |
| 操る | あやつる | 弾む | はずむ |
| 朗らか | ほがらか | 詳しい | くわしい |



送りがなにも
気をつけよう。



2 次の——線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- (1) 生徒を率いいて大会に出場する。 ()
- (2) 狭いい土地いっばいに建てられた家。 ()
- (3) 走ってきたので息が弾んんでいる。 ()
- (4) 今年から新しい商売を営んんでいる。 ()
- (5) 臨時の観客席を設けける。 ()
- (6) 災害に備ええて防災用品を準備する。 ()
- (7) アリが砂糖に群がっている。 ()
- (8) 詳ししいことは後日説明します。 ()
- (9) ラジコンを巧みに操らる。 ()
- (10) 彼女の朗ららかな笑い声が聞こえる。 ()

4

書き分けよう②



意味を考えて同音・同訓の漢字を書き分けよう。

1 次の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- (1) 彼の意見を書しする。 ()
- (2) 方向書し器を出す。 ()
- (3) 事実を公表するように書しする。 ()
- (4) 内閣の書し率が下がる。 ()
- (5) 上司から仕事の書しを受ける。 ()
- (6) 多くの人から書しを得る。 ()
- (7) 次の作業を書しする。 ()
- (8) 外国人からも書しを集めた映画。 ()
- (9) 目的地への行き方を書しする。 ()

正答数

◆例1 シジ

●指示 指し示すこと。

部下に指示する。

意味の違いを
考えて書こう。



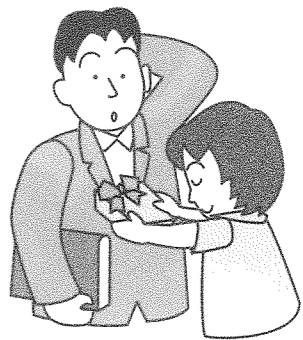
●支持 支えること。

政党を支持する。



●表す 思いや考えを出す。

●思いを表す。



●現す 姿を出す。

●正体を現す。



●著す 本を書いて世に出す。

●小説を著す。



2 次の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- (1) 思ったことを言葉でアラワす。 ()
- (2) 犯人が正体をアラワした。 ()
- (3) 感じたことを絵にアラワした。 ()
- (4) 喜びを素直にアラワした。 ()
- (5) 太陽が雲の間から姿をアラワした。 ()
- (6) 自分の一生を本にアラワす。 ()
- (7) 舞台にその姿をアラワした。 ()
- (8) 桜が春の訪れをアラワしている。 ()
- (9) 本をアラワすのが一生の夢です。 ()
- (10) 手紙に自分の気持ちをアラワす。 ()

5

まちがえやすい漢字①



まちがえやすい形の似ている漢字を覚えよう。

<p>博 専</p> <p>どうして似た形なのに点のあるなしがあるのかな。</p>	<p>博 専</p> <p>もともとは違う形だったんじゃないよ。</p>
<p>博 専</p> <p>音が八行なら点があると覚えるとよいぞ。</p>	<p>博 専</p> <p>新字体にしたらたまたま形が似てしまったんだね。</p>

1 次の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- (1) メイボを順番に読み上げる。 ()
- (2) 新聞紙をひもでシバル。 ()
- (3) センモン学校に通う。 ()
- (4) 料理がウスアジでおいしい。 ()
- (5) スポーツはモツパラ見るほうが多い。 ()
- (6) ソクバクされるのは嫌いだ。 ()
- (7) 学校でボキを習う。 ()
- (8) 私の姉はハクシキだ。 ()
- (9) ケイハクな行動は慎もう。 ()

へんの違いに気をつけよう。



遺 (イ・ユイ)	遣 (ケン・つかわす)	織 (シキ・おる)	識 (シキ)	減 (ゲン・へる)	滅 (メツ・ほろびる)	委 (イ・ゆだねる)	季 (キ)
遺言 遺跡	派遣 遣わす	組織 織る	認識 知識	減少 削減 減る	滅亡 絶滅 滅びる	委員 委ねる	季節 四季
粉 (フン・こ・こな)	紛 (フン・まぎれる)	困 (コン・こまる)	因 (イン)	績 (セキ)	積 (セキ・つむ)	末 (マツ・すえ)	末 (ミ)
粉雪 小麦粉 受粉	紛れる 紛争	困る 貧困 困難	因果 原因	業績 成績	積む 積年 面積	年の末 末端	未満

2 次の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- (1) 本を読んでチシキを得る。 ()
- (2) ゲンインと結果の関係を考える。 ()
- (3) ゼツメツの危機にある動物。 ()
- (4) 学級イインに立候補する。 ()
- (5) キセツの移り変わりを感じる。 ()
- (6) 大きなソシキに属している。 ()
- (7) 日本の人口がゲンシヨウする。 ()
- (8) ハケン社員として働く。 ()
- (9) コンナンに負けずに努力する。 ()
- (10) 国際フンソウを解決する。 ()



へんが違ふものと
つくりが違ふもの
があるね。